資料４

令和8年度　建設DX関連　研修実施予定

2026/10/23

No.	開催者 ※共同等であれば、主催者と 協力者を記載。	講習会事業名	対象者			参加人数	開催場所	備考	開催予定
			発注者	受注者	学生				4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3
1	山形県（主催） 山形県建設業協会（主催）	建設DX推進事業 もっとはじめの一歩体験会		○		94名	県内8箇所 （鶴岡、酒田、新庄、村山、寒河江、長井、山形、米沢）	ICT活用工事現場担当者向け 県の施策・取組み説明、自動追尾型TSを使った計測手法を体験	5月26日～29日
2	EE東北実行委員会 ※建設事業に係る国及び公共団体等の機関、社団法人等	EE東北	○	○	○	16,700名	夢メッセみやぎ （宮城県仙台市）	建設産業関係者（受発注者、学生等）を対象とした、建設事業に係わる新材料・新工法その他、時代のニーズに対応し開発された新技術の展示	6月3日,4日
3	山形県（単独）	3次元CAD操作研修	○			96名	最上総合支庁 西村山地域振興局 置賜総合支庁 庄内総合支庁	BIM／CIM活用業務の推進を図るため、3次元CADの初歩的な操作方法を習得するための研修	8月4日、5日　10月21日、22日
4	東北土木技術人材育成協議会 ※東北地方整備局、山形県等を含む18団体で構成	基礎技術講習会（インフラDX） （多賀城開催）年10回開催	○			5名	東北技術事務所内 インフラDXセンター （宮城県多賀城市）	インフラDX及びBIM/CIMの説明、DX技術や3次元データの活用体験	6月中旬～12月上旬
5	山形県（共催） 山形県建設業協会（共催） 山形県測量設計業協会（共催）	スキルアッププログラム 建設DX研修	○	○		調整中	県内4ブロック 座学：総合支庁講堂等 現場：建設工事現場等	杭ナビをはじめとするICT機器の活用方法の紹介 （実際の工事での活用例を紹介）	調整中
6	山形県（共催） 山形県建設業協会（共催） 建設業労働災害防止協会山形県支部（共催）	建設DX推進事業 AR・小規模ICT建機体験会	○	○		39名	建設業技能安全センター （寒河江市白岩）	現場担当者向け AR、チルトローテータ、2次元マシンガイダンス建機を使った体験	9月3日、4日
7	山形県（単独）	建設DX推進事業 ICT活用工事に関するセミナー	○	○		約50名	山形県建設会館 （山形市あさひ町）	経営者向けに開催	2月上旬
8	東北みらいDX・i-Construction連絡調整会議 ※東北地方整備局、山形県等を含む産学官の会員で構成	新技術体験学習会			○	7名	県立産業技術短期大学校	山形河川国道事務所、建設業協会と協力し、DX体験を含む建設業界のPR	2月上旬
9	東北土木技術人材育成協議会 ※東北地方整備局、山形県等を含む18団体で構成	基礎技術講習会（インフラDX） （山形県開催）	○	○		20名	山形県建設会館 （山形市あさひ町）	インフラDX及びBIM/CIMの説明、DX技術や3次元データの活用体験	10月20日
10	東北みらいDX・i-Construction連絡調整会議 ※東北地方整備局、山形県等を含む産学官の会員で構成	中学生のための出前授業			○	128名	最上町立最上中学校	建設業協会と協力し、DX体験を含む建設業界のPR	7月10日
11	東北土木技術人材育成協議会 ※東北地方整備局、山形県等を含む18団体で構成	基礎技術講習会（ICT・UAV）	○	○		30名	座学：山形県建設会館 現場：入沢砂防えん堤工事現場 （上山市金生）	座学は概論から計測手法別解説まで幅広、現地はICT施工の体験や3次元データを用いた各種ツールの体験等	10月6日、7日
12	山形県（単独）	建設DX推進事業 ICT活用工事に関する講習会		○		約50名	山形県建設会館 （山形市あさひ町）	ICT活用工事経験済み現場担当者向け ICT活用工事の実務に関する理解を深めるための講習会 （R7:実際どうなの？ICT活用工事）	1月下旬
						407名 （R8.10.23時点）	※EE東北を除く		

県主催

関係団体主催